

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）
（分担研究報告書）

科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究

研究分担者 下井 辰徳 国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科（医長）

研究要旨

科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究に関して、日本臨床腫瘍学会（JSMO）を代表する立場から本プロジェクトに参加した。日本臨床腫瘍学会では患者・市民向けのがん情報の作成・提供に関する取り組みを通して、いかに根拠に基づく正確な情報を提供するかについて議論した。

A. 研究目的

本研究では、国、国立がん研究センター、関係学会等との連携による1) 正しい情報の作成と提供、2) たどり着きやすくするシステム、3) 活用環境の3 側面から、科学的根拠に基づくがんの情報を迅速に提供するための体制整備につなげる方策を提言することを目的としている。日本臨床腫瘍学会の立場から、患者市民向けのがんの情報提供の活動について共有し、今後の体制整備の方向について検討を行った。

B. 研究方法

日本臨床腫瘍学会として、患者・市民向けのがん情報の作成・提供に関する取り組みを行い、研究班内で共有を行った。

（倫理面への配慮）

本研究は、個人情報などを扱う内容ではなく、特に倫理面の配慮の必要はない。

C. 研究結果

科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究に関して、日本臨床腫瘍学会を代表する立場から本プロジェクトに参加した。患者・市民向けのがん情報の作成・提供に関連する取組みとして、1) JSMO単独事業と2) がん関連3学会（日本臨床腫瘍学会、日本癌治療学会、日本癌学会）事業を行った（資料1）。

1) JSMO単独事業

HPでの情報発信、市民公開講座(がん免疫療法、ゲノム医療、コロナ時代のがん診療)、学術集会における患者等対象企画（ペイシエント・アドボケイド・プログラム）を行った。

2) がん関連3学会（日本臨床腫瘍学会、日本癌治療

学会、日本癌学会）事業

がん関連3学会合同で、新型コロナウイルス感染症に関するHPでの情報発信や、新型コロナウイルス感染症とがん診療についてQ&A-患者さんと医療従事者向けワクチンの情報提供などを行った。

D. 考察

日本臨床腫瘍学会として、患者・市民向けのがん情報の作成・提供に関する取り組みを行った。がんの主要な3学会合同で行った新型コロナウイルス感染症に対する情報提供は、さらに「がん情報サービス」はじめ、関連組織等によりリンクが貼られ、情報提供が行われた。

今回のような取り組みは、がんの専門学会として、患者や国民に求められている情報を迅速かつ一貫して社会に伝える試みとして重要であり、今後も継続が期待される。また「がん情報サービス」はじめ、関連学会等との連携によりより効果的に情報が広められると考えられた。

E. 結論

がんの専門学会の立場から国民に求められる情報を発信することは、重要である。関連学会等との連携により、発信情報が届きやすくなると考えられた。

引き続き、来年度も継続して活動していく。

F. 健康危険情報

特になし

G. 研究発表

1. 論文発表 なし

2. 学会発表 なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む)

1. 特許取得 なし
2. 実用新案登録 なし
3. その他 なし

JSMO 患者・市民向けのがん情報の作成・提供に関連する取組み（2021 年度）

■ JSMO 単独事業

1. HP での情報発信

- ③ 新型コロナウイルス感染症 関連情報 がん治療を受けている患者の皆様へ掲載（2021/4/9）
<https://www.jsmo.or.jp/file/dl/newsj/2591.pdf>

2. 市民公開講座

- ① 日本臨床腫瘍学会市民公開講座
テーマ：「正しく知ろう！がん免疫療法とがんゲノム医療 一人ひとりに最適ながん治療をめざして」
開催日時：2021 年 4 月 15 日（木）～6 月 30 日（水）
開催形式：WEB 開催（オンデマンド配信）
参加費：無料
詳細：添付チラシ参照
- ② JSMO2022 市民公開講座
テーマ：「with コロナのがん診療」
開催日時：2022 年 3 月 6 日（日）13:00～15:00
開催形式：WEB 開催（開催後，学会 HP にて動画公開）
参加費：無料
詳細：<https://www.c-linkage.co.jp/jsmo2022/dl/public.pdf>

3. 学術集会における患者等対象企画（パシエント・アドボケイト・プログラム）

- 開催日時：2022 年 2 月 17 日（木）～29 日（日）
開催形式：WEB 開催（LIVE 配信）※後日オンデマンド配信あり
定員：500 名
参加費：1,000 円
詳細：<https://www.c-linkage.co.jp/jsmo2022/contents/pap.html>

■ がん関連 3 学会（日本臨床腫瘍学会，日本癌治療学会，日本癌学会）事業

1. HP での情報発信

- ① 新型コロナウイルス感染症とがん診療について（患者さん向け）Q&A-改訂第 3 版-
掲載（2021/1/25）
https://www.jsmo.or.jp/general/coronavirus-information/doc/qa_3gakkai.pdf
- ② 新型コロナウイルス感染症とがん診療について Q&A-患者さんと医療従事者向けワクチン編
第 1 版掲載（2021/3/31）
https://www.jsmo.or.jp/news/coronavirus-information/doc/qa_vaccinel_3gakkai.pdf
- ③ 新型コロナウイルス感染症とがん診療について Q&A-患者さんと医療従事者向けワクチン編
第 2 版掲載（2022/2/16）
https://www.jsmo.or.jp/news/coronavirus-information/doc/qa_vaccinel_3gakkai.pdf

誰でも受けられるの?

どういう治療?

正しく知ろう! がん免疫療法とがんゲノム医療

一人ひとりに最適ながん治療をめざして

どんながんにも効果があるの?

副作用は?

がん治療は、ここ数年めざましく進歩しています。

「がん免疫療法」の登場により、

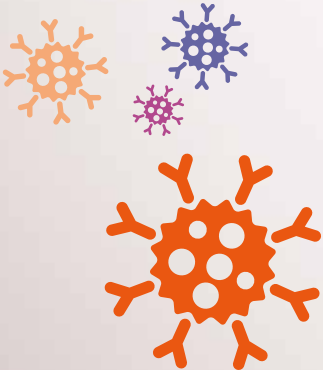
肺がん、胃がん、腎がんなどの治療成績はめざましく向上しました。

また、「がんゲノム医療」の登場により、

治療薬の選び方が大きく変わろうとしています。

この市民公開講座では、がん治療の専門家が最新の情報を分かりやすく解説します。

この機会に、ぜひご覧ください。ご質問も受け付けています。



主催：
公益社団法人 日本臨床腫瘍学会

無料で
動画公開!!

WEB公開期間

2021年4月15日(木) ~ 6月30日(水)

視聴、質問方法については
ホームページをご確認ください

WEB公開動画

がん免疫療法



免疫療法:総論

講師: 北野 滋久 先生 (がん研究会有明病院 先端医療開発センター がん免疫治療開発部)



肺がん治療における免疫療法の位置付け

講師: 福田 実 先生 (長崎大学病院 がん診療センター)



やっと始まった乳がんの免疫治療について

講師: 岩朝 勤 先生 (近畿大学病院 腫瘍内科)

特別企画



新型コロナウイルス流行下のがん治療について

講師: 佐々木 治一郎 先生 (北里大学医学部附属新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門臨床腫瘍学)

がんゲノム医療



「がんゲノム」ってなんですか?

講師: 平沢 晃 先生 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床遺伝子医療学)



肺がんにおけるゲノム医療の可能性

講師: 金井 雅史 先生 (京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学講座)



胃がんに見られる遺伝子異常

講師: 加藤 俊介 先生 (順天堂大学大学院医学研究科 臨床腫瘍学)



希少がん・原発不明がんの診断・治療とゲノム医療

講師: 沖田 南都子 先生 (国立がん研究センター中央病院 臨床研究支援部門研究企画推進部)

質問
受付中!!

講演の動画に対する疑問やご質問を受け付けております。いただいたご質問を集計させていただき、ご回答を同サイトにて公開させていただきますので、この機会にぜひご視聴、ご質問をお待ちしております!!

質問受付期間: 4月30日(金) 17:00まで

なお、いただいた全てのご質問にはお答えできませんので、予めご理解、ご了承のうえご投稿ください。

頂いた質問のご回答につきましては同様の視聴サイトにて
5月頃に再度公開を予定しております

視聴、質問方法についてはホームページをご確認ください

<https://jsmopublic.sunplanet-mcv.jp/welcome/>

